

うえたっ子 11月

2学期も元気に登校しています!

南国沖縄も少し「秋」っぽくなりました。



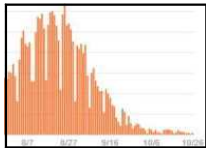
昼間の時間が短く、朝夕はだいぶ涼しくなってきました。登校してくる子ども達の服装にも秋らしさを感じます。季節の変わり目に体調を崩さないよう、規則正しい生活リズムとバランスのとれた食事、適度な運動・休養で、しっかりと乗り切っていきましょう。

先日の授業参観へのご参加、ありがとうございました。政府の緊急事態宣言は9/30に解除されましたが、沖縄県は「感染拡大抑止期間」として、引き続き感染拡大防止の取組を継続してまいりましたので、「2日間に分散」、「参観は廊下から」と制約を設けさせていただきました。しかし、ご家族の姿を見つけた時の子ども達や保護者の皆様の嬉しそうなお顔を見て、実施して良かったと思えました。



学校では、11月7日の運動会に向けて一所懸命取り組んでいます。演技もだんだん仕上がってきていますが、お子さん自身にもまだ完成形は見えないかもしれません。練習の様子を聞きながら楽しみにお待ちください。

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に練習、本番に臨んで参ります。県内の新規感染者は減少傾向にありますが、10万人あたりの感染者数は、依然全国ワーストとなっています。本人はもちろん、同居家族にかぜ症状がある時には登校を自粛する、濃厚接触者となったりPCR検査を受けたりした際は速やかに学校に連絡するなど、健康管理と合わせて、引き続きよろしくお願ひします。



11月の行事予定です!

*変更されることもあります。
*0内の数字は学年を表します。

- 11月 4日(木) 人権の日
音楽鑑賞会 1~3年
- 11月 5日(金) 音楽鑑賞会 4~6年
- 11月 7日(日) 運動会 (予備日 11/14)
- 11月 8日(月) 振替休 (予備日 11/15)
- 11月 15日(月)~ 歳末助け合い募金回収 ~12/3
- 11月 16日(火) まち探検①
- 11月 17日(水) ありがとう集会(オンライン)
- 11月 18日(木) 社会見学①③
- 11月 19日(金) 校外学習②
- 11月 20日(土) おきなわ地域教育の日
- 11月 21日(日) 家庭の日・ファミリー読書
- 11月 23日(火) 勤労感謝の日(祝日)
- 11月 30日(火) まち探検②



※11月に地震・津波を想定した避難訓練を行います。いつ起きるか分からない地震や津波に対し、どのように行動すればよいかを考えてもらうために、子ども達には訓練日時を伝え、「抜き打ち」で実施する予定です。
※今年の運動会も、午前中終了する予定です。
◎昼食の準備は必要ありません
◎天候不良の際は、11月14日(日)に延期し、午前7時迄にメールとホームページでお知らせしますので、電話での問い合わせはご遠慮ください。
※コロナ禍で日程を変更した行事の今後の予定
◎授業参観 12/3 ◎宿泊学習⑤ 12/8~12/9
◎修学旅行⑥ 12/10~12/11 ◎音楽発表会 12/19

☆1学期終業式 校長講話(東京2020パラリンピック競技大会から感じたこと) (抜粋)

今日は1学期の終業式。4月にスタートした令和3年度のちょうど半分、折り返し地点まで来ました。1学期の学校生活の様子を振り返ってみましょう。

- 【1年生】たし算やひき算の計算やひらがなカタカナ、漢字も読んだり書いたりすることができるようになりました。アサガオの世話や観察もできました。
- 【2年生】1年生の後輩ができ、勉強もだんだん難しくなっています。繰り上がりや繰り下がりのある3桁以上のたし算やひき算を筆算で計算できるようになりました。
- 【3年生】生活科がなくなり、新しく社会科や理科の学習がスタートしました。リコーダーや筆を使った毛筆にも挑戦しています。
- 【4年生】学年の枠を外したクラブ活動に参加しています。算数では、1億より大きな数や1より小さな数、グラフや分度器等、学習の幅が広がりました。
- 【5年生】家庭科、算数の平面から立体、理科の地球規模の気象や命の誕生の学習など、教科や学習する内容や幅が身の回りから地球規模へと更に広がってきました。
- 【6年生】押しも押されぬ上田小学校の最上級生です。委員会活動をはじめ、低学年をサポート等、学校になくてはならない存在になっています。学習面でも、小学校生活の総まとめに取り組んでいます。

校長先生は、皆さんが、先生方や友達と一緒に、自分の出来ることを増やし、さらに上を目指して努力している様子を見るのが大好きです。



「IMPOSSIBLE」という英単語があります。「不可能」という意味です。でも、IとMの間に「P」をつけ、Mの後にスペースを入れると「I'M POSSIBLE」と、「私はできる」という意味になります。ややもする、障害のある人は何もできないと思いがちですが、とんでもない。自分に残された機能や能力を最大限に使って、信じられないようなことができる人たちがたくさんいます。そんな人たちの大会がパラリンピックです。

東京2020パラリンピック競泳女子50m背泳ぎで、山田美幸さんが、銀メダルを獲得しました。100mに続き今大会2個目の銀メダルです。山田さんは、生まれつき両腕がなく、足にも障害がありますが、しっかりと体を鍛えて、合理的に脚を動かして進む美しい背泳ぎを披露していました。今後は「高校に入って、大学受験もありますが、受験と水泳の両立をめざしていきたい。」と話しています。銀メダルだけで満足せず、今後は、勉強でもスポーツでもさらなる高みを目指していくことですね。

同じく、車いすテニスの男子シングルスで、2大会ぶり3回目の金メダルを獲得した国枝慎吾選手。国枝選手は、9歳の時、脊髄の病気で車いす生活になったそうです。

国枝選手は、20代のころから「オレは最強だ!」と、自分自身に言い聞かせてきたそうです。この言葉とともに日々のトレーニングを積み重ね、世界ランキング1位にまで上り詰めました。試合中も弱気になりそうなのに思い出すため、白いテープに手書きで書いてラケットの内側に貼りつけ、自分を奮い立たせていたそうです。

校長先生が皆さんに話したことは、皆さんには健康な体があり、応援してくれる家族や友達がたくさんいて、そして何より、できることがたくさんある、ということです。自分に無いものや足りないものを求めすぎると、心が落ち着かず、文句しか出てきません。でもあるものを考えると、「感謝の言葉」や「やる気」が出てきて、「前向き」で「幸せな気持ち」になります。

今日は1学期の終業式。その後、担任の先生方から「よいこのあゆみ」が、一人一人に渡されます。このあゆみの中には、1学期に皆さんができるようになったことや学習の様子、生活の様子が書かれています。先生方が、皆さんの顔を思い浮かべながら、一生懸命に書いたものです。家に帰ったら家族の皆さんと一緒にみて、自分の1学期を振り返ってみてください。すると2学期に何を頑張ればいいのかわかんと思います。

学校からの緊急連絡や不審者情報等を受信できる「めるぼん」への登録をお願いします。

学校からのお知らせには、「学校全体に関わるもの」と「各学年に関わるもの」とがあります。そこで、伝達漏れを防ぐことや卒業すると自動的にリストから削除されることなどから、**お子様ごとに登録**していただきますようご協力をお願いします。特に最近、コロナ関連のメールも多くなっています。尚、**うまく登録できないという方は、PCメールがブロックされている返信メールが届かない、というケース**もあります。その際は、お手数ですが、各携帯電話会社へお問い合わせの上、**ブロック解除設定**をお願いしてください。



☆2学期始業式 校長講話(3つめのおにぎり) (抜粋)

今日から2学期が始まりました。皆さんが元気に登校してきてくれて、校長先生はじめ、上田小学校の先生方も大変喜んでいると思います。ありがとうございます。今日は、「3つめのおにぎり」というお話です。最後まで聴いてください。

昔、あるところにピン助さんという人がいました。ある日、ピン助さんはお腹が空いたのでおにぎりを食べました。1つめを食べてもお腹が一杯になりません。2つめを食べました。それでもまだ、お腹が一杯になりません。そこでピン助さんは、3つめのおにぎりを食べました。すると、やっとお腹が一杯になりました。その時、ピン助さんが言いました。「なんだ、それなら3つめのおにぎりを一番初めに食べればよかったんだ。」? ? 何かおかしいですよね。そうです。3つめのおにぎりだけでお腹が一杯になったのはありませんね。1つめ、2つめと食べていたから、3つめでお腹が一杯になったのです。

この話は、みなさんのふだんの勉強や運動、生活についても言えることです。上田小学校に階段がありますが、1段1段をしっかりと踏むことで、確実に2階、3階、4階へと上がることができます。いきなり4階には行けませんね。

高学年の算数で学習する「小数・分数」「面積・体積」「単量あたり」「割合」「比」等の基本は、1年生や2年生の「たし算・ひき算」「かけ算・わり算」が1つめや2つめのおにぎりになっています。1年の国語で学習する「ひらがな・カタカナ」、その後の学年で学習する「漢字・ローマ字」等、全てそうです。文字が読めなくなると、教科書や図書室の本なども読めませんよ。パソコンへの入力も難しくなっています。さらにその先を見ると、「小学校」で学習した内容が、「中学校」「高校」「大学」「社会人」の1つめ、2つめのおにぎりとなり、その後ずっとずっと繋がっていくのです。

これから、始まる運動会練習では、1つめに、先生の話をよく聞いて見本の演技をよく見ます。2つめは、それに従って何度も何度も繰り返し練習します。そうすることで3つめは、演技を覚えて立派な姿で演じることができるようになります。物事、最初から上手にできることは絶対にありませんよ。

皆さんは次の学年や中学校や高校を経験したことがないで、これからどんなふうになっていくのかよくわからなくて、勉強や練習などがイヤになることがあると思います。でも大丈夫。今やっていることは、必ず皆さんの役に立ちます。そう信じて努力を続けていってほしいと校長先生はお願いしたいです。長く続けるコツは、できるようになった自分や上手に演技している自分、それを見て喜んでくれている家族や友達の顔を想像しながら練習するということです。

1学期の終業式でも話したとおり、皆さんは今の学年の半分を折り返し、3月の学年修了の日に向かってはいます。そして4月には、次の学年に進みます。皆さんのゴールは、まだまだずっとずっと、ずーっと先にあります。途中を省略したり手を抜いたりしては、自分のめざしているゴールにたどり着くことはできません。難しくても面倒くさくても辛くても、一つ一つ「途中のこと」丁寧に取り組んでいかなければなりません。そうすることでいろいろな力が身に付いてくると、校長先生は思っています。上田小学校の先生方はそうなるように、いろいろ考えて皆さんと接してくれています。上田小学校の皆さんなら必ずできるはず。一人で無理なら一緒にがんばってくれる仲間を探せばいいんです。仲間と一緒に難しい課題にも立ち向かっていきますよ。応援しています。